

元ハーバード大学心理学教授のティモシー・リアリー。
SIRIUS NETWORKに關与して、謎に満ちた
"SMILEメッセージ" というものを残していた。

以下メッセージ引用開始

いよいよ地球の生命体がこの惑星の子宮を離れ、星々へと歩み出すときがやってきた。

生命の種は、一連のバイオ・メカニカル・ステージを経て、段階的に進化するための青写真を含むヌクレオチドの鋳型として、数十億年前、君たちの惑星にばらまかれたのだ。

進化のゴールは、君たちの惑星間的両親が帰還を待っている銀河系ネットワークと通信をして、そこへ帰還することができるように神経系を作り出すことにある。

地球の生命体は、今やその中間にまで差し掛かってきている。自身を確立し、幼生期の変成を経て、第7の脳のステージへと至るこの道の

君たちの種の中で、最も知的、進歩的、かつ勇敢な者たちを集めよ。男女の比率は同等にせよ。あらゆる人種、国家、宗教を彼らによって代表させるのだ。

君たちは遺伝子コードの化学的構造の中に、不死性のカギを見出そうとしている。君たちはその中に生命の聖典を発見することだろう。不死の責任を、引き受けるときがきたのだ。もう死ぬ必要はなくなったのである。君たちは神経系の化学組成の中に、知性を増大化するカギを見出すだろう。ある種の化学物質をうまく使用すれば、遺伝子コードを神経系によって解読することができるようになるだろう。

君たちの惑星の生命体はすべてひとつであり、そのすべてが故郷へ帰還しなくてはならない。完全な自由、責任と種を超越した調和が、故郷への帰還を可能にするだろう。種族や文化、国籍によっている幼生的アイデンティティーは超越しなくてはならない。生命に対してのみ、忠誠を誓うのだ。生き残るためには、帰還の旅をするしか道はない。

日本人は君たちの惑星で最も進化した種族だから、君たちの仲間を保護してくれるだろう。
[後略]

詳しくはこちら [ヘブライの館 2](#)

http://inri.client.jp/hexagon/floorB1F_hct/_floorB1F_ct.html

完全に基地害、日本人として嬉しくとも何とも無い、心理学など科学ではないといういい証明

言いすぎだろw心理学も立派な科学です。

というより、この文章には（都市伝説ということは承知だが、あえて科学的に考察すると）この説を裏付けるRaw data、それらの検証方法・結果等が全く明記されていない。

統計学などを利用して客観性・科学的な見方を重視する心理学からは一線を逸している。よって、信憑性ゼロ。

もしこの学者がシラフで本当にこれを言ったんなら妄想型の精神病を患ってた可能性大。今どうなってるのか知らないけど、心理学系学会からの追放を願う。

一概に基地害とは言えない。
このティモシー・リアリーはコンピュータ化される社会を予測していたらしい。